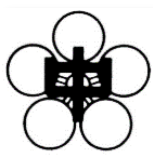


＜校訓＞白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
平成30年度 第13号
平成30年10月31日
校長 水谷 智子

60周年記念白梅祭 大成功！

10月27日(土)に「Colors ～彩れ 虹の彼方へ続く 白梅の物語～」をスローガンに、第59回白梅祭が行われました。加賀中生は、この日のために、各学級、各団体で準備を重ねてきました。それぞれに数々のドラマがあり、涙と笑いの準備を経て、本番を迎えました。

加賀中伝統の弁論発表では、各学年代表が力強く堂々たる発表を披露してくれました。広島・長崎平和の旅、板橋区中学生海外派遣事業の派遣報告では、今回参加した3名の2年生が、平和の尊さや挑戦することの大切さを全校生徒に伝えてくれました。プレゼンテーションのスライドもわかりやすくインパクトがあり、内容がよく伝わってきました。1年生の皆さん、来年は是非「挑戦」して下さい。



合唱コンクールでは、どのクラスも毎日の練習の成果を披露してくれました。練習を始めた頃に比べて、音のまとまりやハーモニーが格段に素晴らしくなり、歌詞の内容をよく理解して「伝わるように」表現を工夫していて、甲乙つけがたい仕上がりでした。気持ちを一つにして、真剣にそして楽しげに歌っている表情からは、これまでの練習を通して高め合ってきたクラスの成長が感じられました。

本当にどのクラスの合唱も迫力があり、心をわしづかみにされました。中でも3年生の歌声は圧巻！学年が上がるごとに、表現力も増し、心も体も成長していることを実感しました。「すごい！ 来年はあの合唱を越えたい！」という思いを後輩たちに伝えられる合唱だったと思います。今年は特別審査員として、加賀小と金沢小の音楽専科の先生方にもおいでいただきました。「中学生ってすごいですね、あんなに落ち着いて立派になるのですね」と感心しておられました。今年初めて取り組んだ3年生有志合唱も、歌の好きな精鋭の皆さんの心のこもった演奏で、加賀中に新しい歴史を創ってくれました。

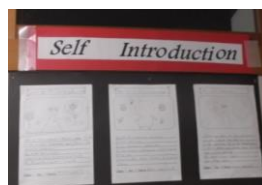
午後は、演劇部の「走れメロス」で幕を開けました。「信じる」ということをテーマに、「演劇部が演劇部を演じる」というちょっと難しい劇でしたが、役者のコミカルな演技やウィットに富むセリフに、観客の皆さんも十分に楽しんでいる様子でした。



最後は、吹奏楽部の演奏。サニル先生の口上からのディズニーメドレー、吹奏楽コンクールの金賞受賞曲ファンタスマゴリアなど楽しい演奏が続き、最後のアンコールまで観客と一体になって盛り上がりました。実行委員の皆さんの頑張りもあり、舞台発表は大成功に終わりました。



展示の部でも、各教科や学年の取組み、美術部の作品、PTA作品、「加賀中60年の歴史」写真集など、素晴らしい作品が多数披露されました。充実した内容だったと思います。加賀中生の「今」を最大限に表現してくれました。



この白梅祭の成功を、これからの学校生活に、来年再来年の白梅祭に、つなげていきましょう。お疲れ様！ 感動をありがとう！！

◎オリパラ教育「茶の湯体験」

今年度、本校は「～ふれあう・もてなす～」をテーマにオリパラ教育を進めています。

10月12日にその一環として、3年生を対象に「茶の湯体験」を行いました。今回は、茶道部でお世話になっている鈴木先生とのお弟子さんたちにお手伝いいただき、3年生全員が、クラスごとに和室に入り、お菓子(ねりきり)とお抹茶(薄茶)をいただく体験をしました。ねりきりは、仲宿の「とくたけ」さんに特注した本格的なものでした。茶筌を使ってお茶をたてる模擬体験もしました。和室での立ち方座り方、お辞儀の仕方、お茶碗の見方や掛け軸やお花のことなど、茶道を通して「日本文化を学び、日本人のおもてなしの心を知る」ことができたと思います。



子供たちにとって一番の難題は、畳に正座することです。5分もたたないうちにもぞもぞし始め、足がしびれてつらそうにしている生徒が多数続出。「背筋を伸ばして座ることが、今の子どもたちにはとても大変なことなのだなあ」と感じました。

けれども、生徒たちにとっては「初めての体験」でもあり、鈴木先生のお話も面白く、日本文化に触れる良い機会になりました。「和敬清寂」「一期一会」など茶道に由来する言葉の意味も教えていただきました。今回いらしていただいた講師の中の2名は加賀中の卒業生でした。母校で後輩たちへの指導ができたことに大変感激していました。後日、講師の鈴木先生からお手紙をいただきましたので、一部を紹介します。



(前略) オリンピック・パラリンピックに茶道を連携させての話をすることが難しい課題でございました。先生方にはお目だるい(*)のではないかと存じましたが、生徒さんのお行儀のよさと素直さと、向上心と、集中力には助けられました。先生方のご指導の賜物でしょうが、あのような環境で学ぶ生徒さんは幸運に恵まれていることを実感いたしました。

お手入れの行き届いた素晴らしい日本庭園を拝見し、一同感動とともに豊かな思いで充実した一日を過ごさせていただきました。このようなよろこびの機会をいただけましたこと、心から感謝いたします。(後略) 注(*)：まどろっこしい

7月に行った外国人とのふれあい体験(1年生)や今回の茶の湯体験は、東京2020の「レガシー」として、今後も継続的に取り組んでいきたいと考えています。このような地域の方々のお力を借りた学びは、学校(生徒)にとっても、地域にとっても「利」があることです。WinWinの関係を作りながら、地域の学校(コミュニティ・スクール)を具現化し、加賀中ならではの豊かな学びを創りだしていきたいと思います。

◎活躍の記録

■男子バレー部

第47回秋秋季バレーボール大会 準優勝 都大会出場

■柔道部

第47回新人戦 81kg級 優勝 S.R.

都大会出場

11月3日(土)は、創立60周年記念式典・祝賀会です。生徒・教職員・PTA・実行委員会一丸となって、加賀中らしい「おもてなし」の心で、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたく、準備を進めています。どうぞよろしくお願いいたします。



Kaga junior high school
60th Anniversary